

〔国際会議開催〕

申請者	京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻インフラ先端技術共同研究講座 特定教授 塩谷 智基	2165008
国際会議名称	IIIAE2016 Word Conference	
開催期間	2016 年 12 月 5 日～12 月 9 日	
開催場所	京都テルサ (京都市南区)	
申請者の役割	実行委員長	

概 要：

IIIAE (International Institute of Innovative Acoustic Emission) は、米国 AEWG, 欧州 EWGAE, および日本非破壊検査協会 AE 部会で構成される世界で初めての AE (アコースティック・エミッション) に関する国際学会組織である。今回の国際会議は、IIIAE の創設を記念して開催されたものであり、前掲の 3 団体に携わる AE 科学者、技術者が集い先端技術交流、国際規模の連携プロジェクト深索、ひいては AE による非破壊検査技術の世界規格類を提案する場としての役割を担う。これは、材料の亀裂の発生や進展などにより局所的に発生する弾性波である AE の挙動や、これを非破壊検査に応用した研究に関する学会であり、持続可能な社会基盤作りを最終的な目標としている。

今回の IIIAE 国際会議の実施により、新たな世界規模の AE 団他の環／和を構築し、医療、機械、航空宇宙、建設など様々な分野での AE 科学に関する時宜的な先端技術を AE に携わるグループや個人で共有することができた。これは、研究者らの知見を深め、技術向上や新たな研究へのモチベーションを上げる機会となる。また、海外の著名な研究者を招聘し、最先端技術に関した議論を行うことができ、国内の研究者が今後の国際的な活動へと広げるための有意義な機会を設けることができた。

以上のように、本国際会議は成功裏に終わり、IIIAE における日本の立場を印象付けることができた。これは、AE 科学・技術に関して、我が国が主導的な役割を担うことに繋がる。すなわち、ISO 規格などの国際標準提案が積極的かつ、円滑に審議・承認されることとなり、国益の寄与に役立つと考える。